



この日ばかりは私もお手伝い
（一斉清掃の日から）

■きょうの話題・あすの話題……2～5

49年度決算見込で3億2,000万円の赤字

■市民の声座談会……6～8

生産意欲も“生産調整、農業問題を考える

■市民総ぐるみで一斉清掃……9

■あなたが作るページ……10～11

グループ訪問・農高陸上部寮生／南国歌壇／
南国俳壇／広報委員の目／藤村さんのさつき盆栽／
エンコウまつり／笑点・古谷栄幸／鏡台・刈谷益子

■ヤングのページ……12～13

赤ちゃん誕生・内村聡一郎／橋村
誠／岡崎真樹子／徳久智之／福井裕美／こんにちわ
岡本弥紀／学校めぐり・香長中学校／天井しらず・
橋口欣二／戦争について・山田美穂／親子クイズ⑩

■お知らせのページ……14～15

市民ぐるみの環境衛生／児童手当／老人医療／所得
税／身障者結婚祝金・死亡見舞金／中央高令者教室

■市民カレンダー……16

あなたと市政をむすぶ

広報 なんこく

7/1 1975 No.198

編集・発行／南国市広報委員会

原因は国の政策と市の体質

五十年年度も赤信号か

再建委員会を設置

市は四十九年度の一般会計予算で三億二千万円（決算見込み）の赤字を出した。全国的な地方財政危機とはいいながら、今後の財政運営に大きなショックを受けている。

原因については、いまのところこまかく分析できないが、国の肩代りをいられている財政超過負担、総需要抑制下での地方債の削減など国の制度的、政策的なもの、借金行政からきた後遺症、住民要求にこたえるための無理な財政運営などが主な原因とみられている。

市は、さつき助役・財政担当課長を中心に関係課長で財政再建の委員会をつくり自主再建に取り組んでいるが、六月定例市議会でも論議を呼びそうだ。

地方財政危機を考える②

お役所も

倒産する

ボチ・三億二千万円の赤字が出たんだってね。

太郎・うん、この五月末が四十九年度の出納閉鎖だね。市民みんなに関係のある一般会計で赤字決算になったんだ。

花子・赤字決算というのは、入ってくるお金よりも使ったお金が多かったということなの。

太郎・決算としてはつきりするのは八月ころになるけどね。

四十九年度で支払うお金が足りなかったのが五十年年度の収入を先喰いということになったんだ。

ボチ・だから「お役所はつぶれない」株式会社南国市役所だったら倒産だね。

太郎・きびしいね、ボチは。「南国市の歴史は赤字解消の歴史だ」などと過去にもいわれてきたんだよね。

昭和三十年、全国の地方自治体のうち三十四の府県、三百六十七の市が赤字団体に転落した。

市も三十四年、発足とともに一億一千万円の赤字になって財政再建準備団体になった例がある。

しかし、今年はこの上を回る規模で、戦後二回目の地方財政危機だといわれ、全国の地方自治体が倒産といったところだね。

花子・一般的な地方財政の危機については、前号の広報「地方財政危機を考える」で勉強させてもらったけど……。

ボチ・四十八年度も実質的には一億五千万円の赤字だったし、今回また、このようになった主な原因はどこにあるのかな。

太郎・一つには政府の財政政策の問題であり、いま一つは市独自の体質的な財政運営にあるといっているね。

花子・なかでもインフレとか、総需要抑制、超過負担の問題など

《解説》

■一般会計・市役所の会計には一般会計と特別会計がある。主な歳入歳出は一般会計になるが、事業の性質から独立採算的に運営されるものは特別会計で処理されている。特別会計には、水道・国保（事業直診）特殊道路等がある。

■決算・市役所の会計年度は四月に始まり翌年の三月末で終る。この会計年度の歳入と歳出の予算執行の結果を表わしたものが決算。予算は一種の見積りであるから、予算の実行の結果は必ずしも予算のとおりそのまま実行されるものではない。会計年度中にはいろいろな事情の変化のために当初の見積りに不足したり余ったり、不用となる必要があるため、これらを精算する必要があるわけである。

決算は収入役あたり、出納閉鎖（五月末）のあと三カ月以内につくられる。

■赤字解消の歴史・市が発足した三十四年に旧町村から赤字を持ち込み、三十五年には一億一千二百八十六万円の赤字で財政再建準備団体となる。そのときの歳入予算総額は三億四千六百万円で三・六割

の赤字にあたる。その後、解消つとの四十一年度には再建を卒業し、そのあと三十五万円の赤字を出して四十三年から自主再建に入る。そして四十七年度に解消したものの地方債七億七千万円、債務負担（債務保証）五億一千万円、損失補てん五億四千万円など公認の負債をかかえこんだ。四十八年度市の市有地を開発公社に一億三千五百万円で売却という苦肉の策で赤字の額を一千二百万円におさえた例があるが、今回は三億一千二百万円の赤字となった。

事業先取りの後遺症

年間三億円の借金返済

ボチ・高度経済成長の波に乗って、借金による事業の先取りとい

う後遺症もあるようだね。

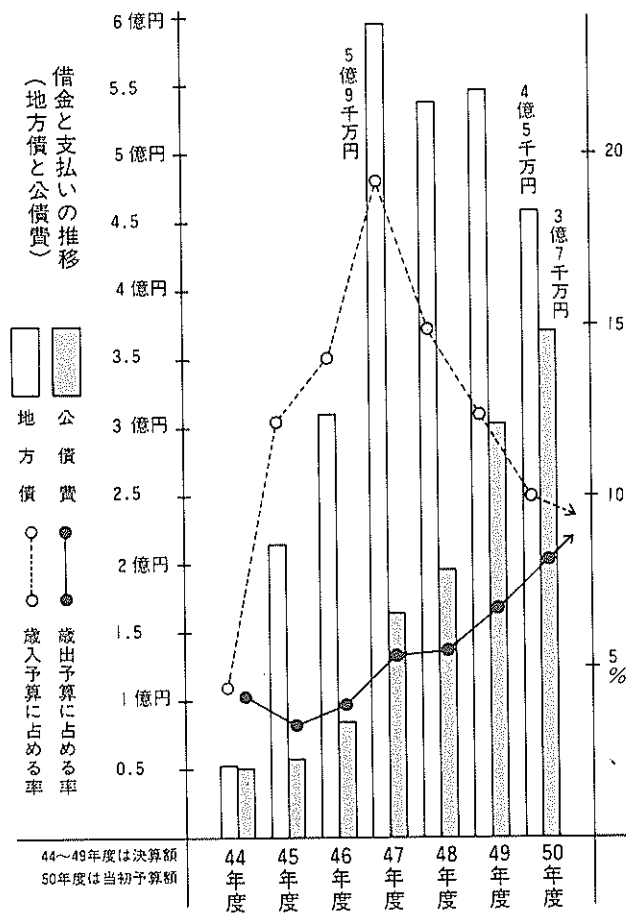
太郎・四十九年度で過去の借金の返済のため三億三千万円を出している。四十五年ごろから地方債や債務負担行為による事業の先取りがエスカレートした後遺症といえるだろうね。

専門的には、財政構造が悪いということだね。ちょっとむづかしいかと思うけど、経常収支比率でみると、似かよった市の公債費の比率が七・二割であるのに比べて市は二・〇割と、大変多くなっている。

花子・それに、超過負担が二億五千万円。

太郎・そうなんだ。四十八年度で、国から当然もらってよいお金が一億五千万円あるんだ。これは市民の納める税金の、なんと三九・九割というから大変な額だ。

四十九年度で支払うお金が足りなかったのが五十年年度の収入を先喰いということになったんだ。

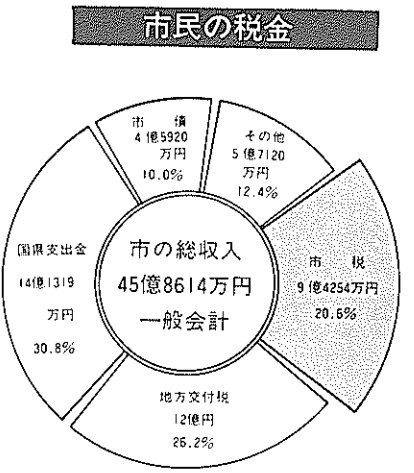


借入金と返済の推移 (単位: 100万円)

借債 (左軸) 借入金 (右軸)

44~49年度は決算額
50年度は当初予算額

きょうの話題・あすの話題



超過負担など制度改正を

潜在赤字も累積

花子・かつては考えられなかったし尿、じん芥の収集処理、公害交通問題などのほか保育、消防、福祉行政など住民要求は多種多様で、年ごとに多くなってきている。太郎・市民のいのちとくらしに直接かかわることが多くてね。財政危機だ、財政危機だ」といったところで市民は毎日、毎日生活しているの、ほっておけない。ポチ・だからといって、収入の見込みのない収入をあてにすべきてない。太郎・きょうはきびしいな。もちろん「見込みのない収入」というわけではないけど。結果的には全体的な調整がとれなくて収入と支出があわなかったということかな。ポチ・六月定例市議会では大きな論議を呼びそうだな。太郎・五十年の予算に組んでいる建設事業費(学校建設や道路の新設改良工事など)の一般財源三億一千四百万円を全部やめてしまっても四十九年度の赤字の穴埋めにもならない——というから再建に取り組むのも大変なことだよ。花子・財政再建団体になるとい

超過負担のなかみ

48年度の超過負担額は2億5673万円となっています。これは、学校・保育所など施設整備事業に伴うものとして、補助対象にならなかった葎ヶ池中、香南中、十市小、市営住宅などの用地1億3634万円。国の予算の都合で認可されなかった里・岡豊保育所の建設7120万円。市営住宅前浜団地の単価差952万円、北陵中ブールの単価差219万円など対象差数量差をあわせて1354万円で合計2億2109万円。国の委任事務などに関する超過負担は、保育措置費625万円、生活保護法による事務費882万円のほか、国民年金の事務費257万円、失業対策の事務費200万円、指定統計など80万円、あわせて3564万円となっています。(49年11月現在・企画財政課調べ)

太郎・戦後第一回目の地方財政危機——昭和三十年に地方財政再建促進特別措置法というのができてね。この法律の適用については全部適用、一部適用、準用の三種類がある。三十四年に市がうけたのは、この準用団体だった。再建団体になると自治省の指導要領によって「増税」「人件費抑制」「支所の統廃合」などの合理化をすすめることと引き換えに再建債を許可するなどの中央からの統制が強められるんだね。ポチ・再建団体になるか、どうかはわからないの。太郎・赤字の額などからみれば再建団体にはならないよ。ただ、再建計画をたてなければ地方債の借入れが制限されたりするので、今後再建計画委員会で検

ヤミ起債といわれる〇〇期成同盟会などの名目で借り入れた借金が六億二千九百万円ある。四十九年度の一年間に払った借金の利子だけでも三億三千万円(決算見込み)ある。公債費比率(元利償還金に充当するために必要な一般財源の経常一般財源総額に対する割合)は、四十八年度で一六・三割、四十九年度一六・四割、四十六年度一六・五割、四十七年度一〇・二割と、年ごとに多くなっている。過去三年の平均が二〇・三割になると厚生福祉事業債などが借りられなくなる。経常収支比率・市民の税金や普通交付税など、使いみちを特定されない経常的な収入がどの程度経常的な経費(人件費、扶助費、公債費など)に充当されたかを示すのが経常収支比率である。市の比率は四十八年度で八四・八割となっていて、類似都市(似かよった市)の七三・五割より高い。このうち公債費は類似都市が七・二割であるのに対して市は二二・〇割である。この比率は、だいたい七〇・八割が常で八〇割を越えると黄信号だといわれている。

行政費用の再検討を中心に、全職員が創意と工夫をこらして歳出の効率化をはかること、市政方針をすすめるため、住民に関する情報の収集と分析をし、これに基づいて市民本位の実施計画をたて、財政計画との調整をとってすすめていくところにおいでいる。花子・言葉のうえではやさしいけど、実際には大変なことなのね。ポチ・ことしの予算でも、このままいけば数億円の赤字の上積みになるのではないかと心配されているぞうだが。太郎・四十八年の決算のときに急ぎよ斬りぬけた一億三千五百万円の十市の市有地の問題。四十六年から四十八年にかけて開発公社でやった道路の改良・舗装が三億

多種多様な住民要求

バツサリ斬れない悩みも

四千万円など、そのまま手つけられない赤字の要因をかかえ込んでいるんだね。ポチ・「それら、行政経験の太郎・市長らの幹部も頭の痛いところだね。」「財政危機だといったって、我々には関係のないことだ。三億円の赤字にへこたれずやるだけのことばやってもらわんと困る」という、きびしい市民要求もできている。ポチ・「金のないことはわかっているが、それをやるのが政治だ」

ない市長だから——という批判型と「運の悪いときに市長になつたものだ。誰がやっても同じことば倒産だよ」という同情型がある。太郎・先きに市役所の課長で組織する課長会で討議されたところによると、基本的には超過負担、地方交付税、起債など地方自治制度の改革に積極的に取り組む一方事務経費の徹底した節減、国・県支出金の導入の研究、補助金など合いながら、「私たちのまちな国市を、みんなの理解と協力、納得ですすめていってほしいものだね。花子・その意味からも、私たちが市民に直接かかわることなので、「地方自治制度や財政に強い市民」にならないといけないね。財政問題は六月定例市議会で大々論議を呼ぶものと思われませんが、広報紙の印刷などの都合で、原稿が間にあいません。このためその内容や再建計画の具体的なものは、次号に掲載することにしてしました。また、四十九年度の財政分折については決算統計など時間がかりますので、はつきりしましたら広報紙でもとりあげていきます。

開発公社のなかみ

列島改造計画など高度経済成長政策のなかで土地の高騰が続く、学校・保育所の建設などに伴う公共用地がなかなか購入できなくなったところから全国の地方自治体が民間資金を導入した財団法人の開発公社を設立。自治体に肩代りして公共用地の先行取得にあたった。市も46年にこれを設立、つづいて48年別途に土地開発公社も設立して公共用地の先買いにあたり、それ相当のメリットがあった。ところが経済情勢の変動や道路の改良・舗装まで手がけたところから経営が悪化。年間一億円余の利子をみすみす払わなければならない四苦八苦の状態になっている。現在、土地開発公社で先行取得した南部運動公園用地1億4770万円、大篠小学校用地3234万円など先行取得の土地2億9589万円、北部運動公園として比江山を購入した5億2586万円、財団法人の開発公社で購入した大篠公民館・女学院用地3105万円など土地1億7805万円、46年から48年にかけて行った道路の改良、舗装などの工事に3億4469万円。あわせて13億4451万円がある。これは、北部運動公園のように財産として残って行政目的に使われるものや今後売却できるものもあるが、道路工事費のように市に引き取らなければならないものもなっている。(数字は50年3月31日現在、開発公社調べ)

きょうの話題・あすの話題……地方財政危機を考える

超過負担・国がほんらい負担すべきものとして、法令で決められているにもかかわらず、それを必要を額まで計上しないため、地方自治体がほんらい負担すべき額以上のものを超過して負担している金額のことをいう。超過負担は国庫補助対象事業費の単価が実際に必要な単価より低いため生ずる単価差、国庫補助対象事業の数量(職員数や建物の面積)が実際に必要な数量より小さいために生ずる数量差、当然国庫補助の対象になるべきであるにもかかわらず対象から外されているために生ずる対象差の三つの要因がある。これに補助の要件をすべて備えているにもかかわらず予算の都合で認可されない認可差というのを加える場合がある。全国知事会は昭和四十五年の超過負担額を二千六十九億円と算定したことがある。また、革新市長会は四十五年から四十九年までの超過負担額を約一兆円と推計している。大阪府の摂津市は四十八年、国を相手に保育所の建設費の超過負担は違法であるとして、四千三百八十余万円を支払うよう東京地裁に提訴して反響を呼んでいる。

生産意欲をも「生産調整」

市民の声・座談会

むつかしい農地の確保 すすむ宅地化

「減反で米は減ったが政府の考えなかったも一つ大きな生産意欲まで、生産調整」してしまった。
「田園文化都市」をビジョンにしている市の農業の将来は、「ねこの目農政」でゆれ動く米作りの問題点を、生産調整、米備農地にわたって話し合っていました。



これ以上つぶしてはいけない

■四十八年四月から農振法が発足して農地の確保、集団化に努めてきたが、農用地の区域内の宅地化（農家住宅）がすすみ虫喰いのに侵食されている。そういう中で、これ以上農地をつぶしてはいけない。ということでも空港拡張、広域農道など議論を呼んでいる。現在の農振法による農業区域の三千二百二十ヘクタールの農地を守りたいし、農用地区域内に入っていない篠原、岡豊地区も見直すべきではないか、という声もある。

また、行政と農民の話し合いが少ないが、対話のための資料が不足しており、市の農業センサスに相当するような「農業動向調査」を五十年からはじめたい。
四十九年度に終わった休耕については、微々たるものだが、精神的な上からも農地を見捨てずにとの願いで補助金を出すよう予算計上している。
また零細農家の救済として、近代化資金の利子補給を三年間、今までの五割を一・五割上のせして二割にします。その対象は四十九年貸付からの近代化資金で五十年からです。

市としてはそういう小さい所から取り組むことしかできず、消極的だと思われるかもしれないが、大きな見地から農業を守ってゆくのは自治体では大変むつかしい。

岡豊・篠原の再考は

▼岡豊地区は農用地からはずれていますが、前と比べて土地の動きはどうですか。
▼東バイパス決定前ほど動いていないようです。行政としては、優良農地なので農用地として確保する方向でお願いしたが、地元の賛成が得られなかった。
▼しかし、農業振興地域へ入れて

もらいたいという声も出ています。入っていないと事業ができないわけですから。
▼まずできませんね、補助事業が。▼市として岡豊を再考する考えは、ありません。
▼それと、岡豊が農用地に入らなかった理由は、団地になって町になる、東バイパスなどの計画があるため農用地に入らなくてもよい、入ったら都合が悪いということがあった。

行政の課題は 各課の連絡

▼農業サイドから見たとき、税の対策で農振地に入りたい、というむきがあつて全面的に喜べない面がある。こんな事業をやりたいから、という積極的な姿勢がないです。
▼排水のよい所は宅地化している悪い所はこれから基盤整備して使える。香我美町の香宗の付近は香宗川の氾濫で家が山の手集まっているため、県単独の大きな事業がすぐできています。長岡地区なども非常に不便で農業する意欲があつてもいろんな障害につきあつた。
▼排水路を中途から拡張して、ふだん水につからない地域まで水びたしになったりしている。地域全体を見た整備でなく思いつきの整備

農地の必要性を考えよう

備をしているわけですね。これからの行政の課題ではないかと思う。行政と農家の意志疎通がないために、机上論でやっているから支障がおこっているのではないか。
▼職員がやる仕事は、具体的にはどういうものか、と検討しているんですが。たとえば農協で肥料をくばるとか、営農指導の立場をとれる。普及所も、畜産とか稲作とかの技術的な面へ入っている。市の職員で技術屋はいない。現在私達も悩んでいるのが本音だ。
▼各課の連絡がとれていないですね。ことに農林園芸課と建設課。建設課は道をつける、農林は別の計画をたてている、関連する問題が非常に多いのだが。
▼今、指摘されたことは多分にあるかと思いますが。私たちは連絡をとってやっているつもりだが、

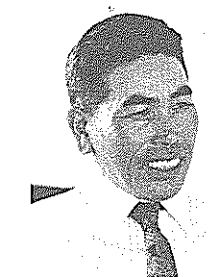
ついでなったり、一つの課だけでやっている面がある。

▼水一つとっても排水路は農林省排水路は環境庁とか全部ちがうわけですから市役所に言っても無理だとは思いますが、そこは最少限にやってほしい。
▼専門化しすぎている面がある。土地利用の関係にしても農振法とか都市計法、森林法などでもいくつもアミをかぶせているわけですが。
▼所で総合的にアミをかぶせればもつとわかるわけですが。
▼横の連絡が特に必要だと思つたのは、一般の人は建築確認をうけると、土地も含めて建築許可がおりたと判断して農業委員会に転用

▼これは市に限らないことで、第一国がそうです。
▼農用地の意義などの説明ですね。確かに必要だが、相続税法などの改正で、地区農業委員会を開いて是非聞かさないかんということでも五、十人までしか集まらない。
▼こういっては失礼だが、農業委

農家も 連けいを

▼農地を守るというのは当初からの姿勢ですが、農家には農家の先目というものがあつて一面的にはいいかない。
▼農家も連けいがないのでは。その点、象徴的に感じるのには土地改良区の少ないこと。他の県で事業をする時、ほとんどが土地改良区でやっており、一級河川につけかえなんかやっている。これからの農業、特に農地を守るためには土地改良区の活躍如何にかかるとはいいないかという気がする。
▼空港の問題だが、考えを新しくして勉強してゆく必要がある。地権者に「農地の必要性はこうだ」ということを指導すべきだ。そうすれば、ややもすると土地の価格をあげることになりがちで運動が変ってきかないか。



井上徳蔵 (十市)



高田利度 (三島)



浜田庄平 (日章)



池正二郎 (前浜)

話された人たち

高井	田上	利徳	度蔵	(三島)
浜田	田正	庄平	平郎	(日章)
池	正	二	郎	(前)
農	林	園	芸	
報	委	員		



▼たとえば、一町もっている人が五反とられ今まで通りの農業がで

きるか—考えたらわかる。はつきりした転業の道があり、所得のアテがあるなら別だが、専業、あるいは一種兼業の農家では非常に困ると思っます。その辺を農家自身が、我家はどうすべきか考えてほしい気もする。

生産調整終れば また米へ.....

四十五年から本格的に生産調整がはじまりましたが、四十五年の生産調整の面積は八百九十五万ヘクタール、四十六年になると一千六百二十九万、三億四千万ヘクタール、四十七年が一千八百七十七万、四億五千万、四十八年が一千八百八十八万、四億九千万、四十九年一千二百七十七万、三億八千万、これが生産調整の推移です。生産調整がなくなれば米にもどる可能性が十分ある。現にそういう傾向が出ている。

米価問題

▼やがて米価運動がはじまります
▼米価だけの闘争という形にけとりやすいでしょう。米の値を上げるだけではないわけで関連機関が。
▼そこは土地を持っている人だけの問題ではなく、農協も現在、土地を買えますからね。農協は金を貯金せよというだけでなく、土地を守ることも踏み出してほしい。
▼金融サイドでなく農家サイドでということですね。

▼生産調整という言葉を聞くと戦中戦後の食糧難のことを思い出す。増産の至上命令のもとに過重な供出割当をして、完納できなかった強権発動—ずいぶん農民を苦しめた。食糧事情が緩和すると諸物価が上がるのに米価だけ据えおいて、米はあわんと生産調整を奨励する、徳川時代からの「生かさず

殺さず」の政策をとり続ける、悲しいことだ。
▼生産調整は農政の中でも大きな失政だ。減反で米は減ったが、政府が考えなかったもう一つの大きな、生産意欲まで「生産調整」してしまった。
▼それが一番大きな問題ですね。

出稼ぎで買う 農業用機械

▼米だけではやってゆけないので施設園芸をやる。どうしても協業の必要がある。そうすれば無償に機械に投資する必要もなくなる。
五反くらいは農家がコンバインを持ち田植機も持っているが、これは出稼ぎの金を機械にぶちこんだものだ。ひとつは景気が狂うとオジャンになる。
▼私は県の農業推進委員(農業モニター)のようなもの。をやっています。月一回地域の事情や農地の動向を報告している。要望があれば二カ月に一回県から回答がくる。市でも地域の事情を広く報告してもらえば参考になるんじゃないか。

▼安心して農業に従事できるように生産者原備をわつたとき、国が保障するように全国の団体と手を

にきて政府に働きかけてほしい。
▼農政で一番必要なのは、その価格補償制度ですね。
▼各農家と話し合ったらそういう積極的な意見があるが、いざ契約栽培やるかというときグジャルわけです。ほかの県はどうかというとき、群馬県の妻籠農協は露地野菜を何億も東京都に送っている。市場より高く消費価格より安くというところで一定値を下まわった場合各々が補償するということをやっている。もちろん市もやらねばならんが今のままでは困難で、農家自身もついでに考えてほしい。
▼去年、九州へヒールマンを視察に

いった。危機をのりきるために農協が金を出し市が利子補給をしている。
▼そういう九州の体制は行政と生産者、農協の三者がガッチリ手にぎりあっている。
▼ところが南州市は非調がそろわない。そこが問題だ。
▼市は施設園芸の発祥の地ですが勉強してゆかないと追いぬかれる。もつすでに追い抜かれている。
▼施設園芸はいま埼玉県の都市近郊の農家が熱心で、今年の三月農業高を卒業して三名の人が、西島へ何カ月か研修にきていた。
▼前は宮崎からうんと来ていた。今はデシコシだ。
▼今の施設園芸をやっている人でよい物を作ろうという人はいないんじゃないか。
▼またたか方式の限界ということになっていっていますね。規格品を出せばよいということの良い物を作る努力をおこたる。
▼キユワリだけ、トマトだけを十年やってきたという人はいないでしよう。
▼昔は畔道に大豆などを植えて利用していたようですが、最近みかけません。
▼害虫が発生しますからね。
▼それと、米作りが不振になって畔を大事にしませんね。

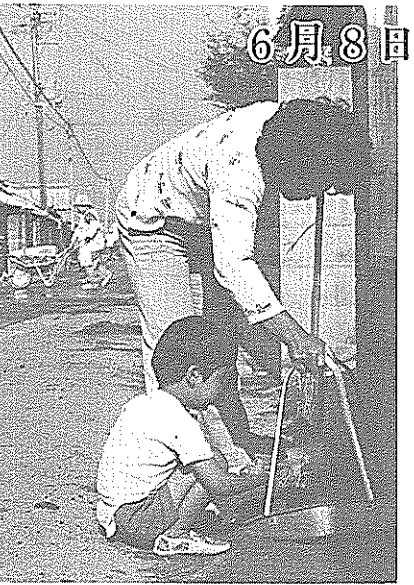
生産調整は 失政だ

▼米価をあげることだけ考えるのではなく、どうすれば農家の経営が豊かになるかを考えるべきだ。市などが先頭になって安い米は作るな、こんなものが有利だと示すべきではないのか。

米価問題は 失政だ

▼米価だけをあげることだけ考えるのではなく、どうすれば農家の経営が豊かになるかを考えるべきだ。市などが先頭になって安い米は作るな、こんなものが有利だと示すべきではないのか。

市民総ぐるみで 一斉清掃

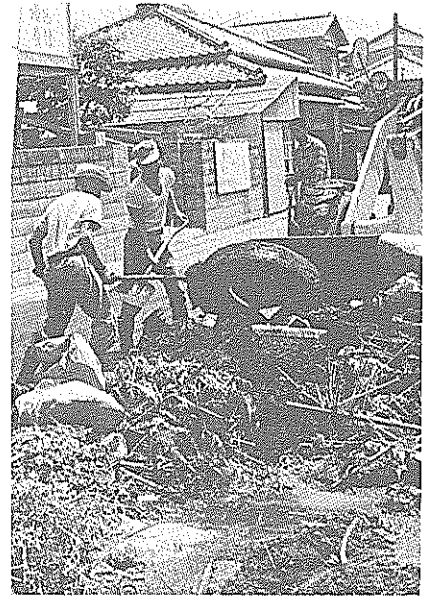


6月8日



環境週間の六月八日、市内一円で市民総ぐるみの一斉清掃が展開されました。
午前三時すぎ、朝モヤのたかめる山の手の小道で、また道路の側道で、箒をもちスコップを手にした。

た人の姿が見えはじめました。九時すぎからは市が取集車をくり出し、課長、係長も四十四名が取集作業に参加。また婦人会や校下のPTAなど十団体が清掃に協力。この日出たゴミの量は、五百五十ト、二百ト、二百車で八十台分。市民総ぐるみの一斉清掃はすっかり市民のなかに定着した感じでよりいっそう「日本一きれいな南州市づくり」に意欲をみせています。



長岡東部地区に知事表彰 衛生委員会

長岡地区東部衛生委員会(会長中村二郎)の幅広い活動は南州市民全体の清掃意識、公徳心の高揚に貢献しており、他団体の模範である、として五月六日、奉仕団

体知事表彰を受けました

当委員会は、二十年以上の活動経歴をもち、具体的な活動としてゴミ取集ステーションの総点検、不法投棄の除去、不法投棄防止立札をたてるなど、幅広い環境美化活動を続けています。



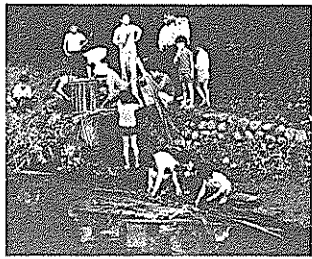
降ヒョウの被害

六月一日未明、県中央部がヒョウに見舞われ、久礼田地区をはじめ外山、才谷などで葉タバコなど農作物に手痛い被害が出た。

- 葉タバコ
被害面積：二〇・八三三ヘクタール
被害金額：四千二百七十一万円
 - 露地オクラ
被害面積：四ヘクタール
被害額：五百四十五万円
 - 露地野菜
被害面積：一三・一三三ヘクタール
スイカ・ナスなど一〇・八七ヘクタール
被害額：百五十万円
 - みかん
被害面積：一〇・一三ヘクタール
被害額：二百五十二万五千円
- 以上のように被害総面積二五・八三三ヘクタール、被害総額二千二百十九万五千円
(農林園芸課、農業改良普及所、地元農家の調査によるもの)



今年も水の季節を迎え、前浜では「エンコウまつり」が行なわれた。子供たちが川岸にシヨウブで祭壇を作って、「今年も水の事故がないように……」とエンコウの好きなさゆりりをそえてねんころに祭った。



エンコウまつり

分の気に入るように作り上げるのもいいんです。この庭も自分の山から石をとってきて私がつきました。美しい花を咲かせるために消毒や肥料のやり方には気をつけているぞうだ。

「来年もまた咲かせてお目にかけてますよ」と手入れの手を休めて語ってくれた。



県立高知農業高等学校陸上部の強さは定評のあるところ。その陸上部で練習にはげんでいる市外から来ている生徒たちが立田で寮生活を送っている。総数二十九名。

「毎朝六時半頃、バス停の掃除をするんですよ。道で遇っても、こんにちは」と挨拶してくれそうです。近所の人でも挨拶しないこともありません。ほんとに、すがすがしい。



さわやかな仲間たち

農業高校陸上部寮生活

寮生活は楽しい」といふのが全員の一致の意見。はくたが寮に入った時は、先輩の陸上部はたいへん強かった。はじめはオンチャンみたいで恐かったけれども、慣れるといろんなことも相談した。というのは中村市から来ている上岡充君。

「当初は家が恋しくって、こっそり蒲団の中で泣いたこともあった。女の子はなおさら……。つぶやくように言った言葉の端に確かな思いやりがこもっていた。

目標は常に、シーズン前のタイムの向上と競技の成績においている。(このインタビューにに応じてくれた人の中で) 去年、女子でインターハイに出場したのが明神多江さん(室戸市)、菊池圭代さん(土佐清水市)、八木利津子さん(大月町) 太田越子さん(中村市)。

男子生徒で、印象に残っている競技を聞くと、「四百メートルでぶちこけたこと」。県ではいつも、「二番だ」という上岡君が言った。和田和久君(宿毛市)は全国駅伝に出場したことを、田中彰治君(宿毛市)は駅伝の苦しさを語った。競技へ出場の後には合同で「宴会」をする。反省をし、歌も出る。寮の歌姫は八木利津子さん。歌う曲は、小柳ルミ子の「瀬戸の花嫁」。「素暗らしく上手だ」が男性三人の一致した意見。人気者No.1は筒井美智さん(土佐町)。「とてもユーモアがある」が男性の筒井美智君だ。

学校の行事で楽しみなことも体育祭やクラスマッチのスポーツ。「練習で疲れるでしょう。お母ちゃん、お母ちゃん、足がはって走れんよ」(笑い)。そんな寝言が聞かれるという。「こんにちは」と寝言で挨拶する者もいるとか。寝言で一番多いのが、陸上競技のこと、挨拶のこと、青春のエネルギーは、寝言の中でも躍動する。たまにはみんなで映画を見に行く。最近では「青春の門」へ。共通していえることは、その明るさ。手をとりあい、助け合っている様が目に見えるようだ。

も、真実イコール馬鹿さ加減といった方程式さえ作っているかに見える。でもほんとうに真実とは価値の低いものだろうか。少し哲学的になるが、「利」を考える前に「真」を見きわめる必要があるのではないかと思ふ。

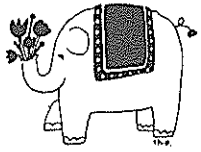
最近とみに深刻化しつつある地方財政の中で、市政はどう変化しているのだろうか。また、危機突破のために市民はどうすればよいのだろうか。そんな不安と焦燥の中で私は今「広報なんこく」の「やさしくてまじめな口」をあらためて考えと共に、市政の真実を知る教材として今後共限りなく愛し続けたいと思ふ。

(富二枝)

——善意の箱——

■山地勝洋 早苗さん(後免)は結婚式のウエディングケーキをやめて、その分を土佐希望の家、土佐清風園にそれぞれ一万円を贈りました。

■依光治水さん(上廿枝)から香典返しとして五万円が土佐希望の家へ贈られました。どうもありがと。ごさいました。



藤村さんの

さつき盆栽



「最近さつきの盆栽がはやってきています」「私のはじめて今年で三年目です」ご自慢の庭をながめながら大浦の藤村高義さん(70)はいう。

先日、市役所の玄関に見事なさつきの盆栽を展示してくれたのがこの人。

高義さんところの庭にはさつきをはじめ五葉松などの盆栽がたくさんある。「前からこんなことが好きだった」自

あなたがつくるページ

南国歌壇

やはらげく露の露たつ庭の土靴につけて故郷にほう
北永田 島田美津子
我がめぐり紫陽花のみが浴え湧えと花いろ変ふる霖雨の日々を
西野田 吉川定子
寄添ひて生きつつ寂し夫の膝に貼りし湿布の今宵も匂ふ

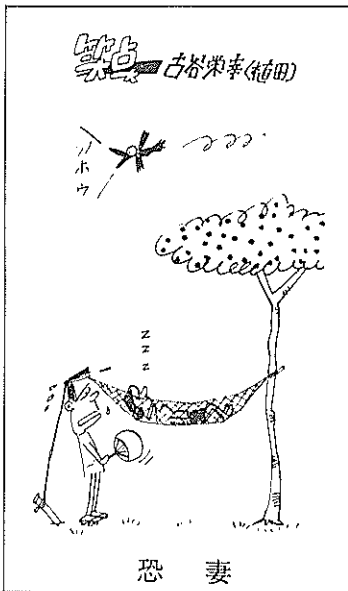
大浦 上東奈賀子
哀情は固執となりて渴きつつ埋め尽さん温もり欲しし
植野 永野美由
白百合をいける今の一刻が吾が人生の最良のとき
亀岩 島本栄

南国俳壇

紅つづび疑い深い猫の視線
次の餅さ待つ女郎蜘蛛の太文字
抜歯して原始の青葉しみ通る
邸内のほかに匂ふ花蜜柑
木もれ日に咲く紫陽花の色深み
御手洗の水のあふるる梅雨の宮
平氏の血燃やす御興を揉みあひて
毛虫這ふ不動明王の手のひらを
新緑を鏡にもらい梳る

若草句会 馬場左枝
高村三喜子
公文政子
西川とみ子
鈴江妃世
竹田明代
田村一翠
岡田静子
浜田豊子

柿の実会
灯俳句会



恐妻

鏡台

詩

私にもかつて鏡台があった
立派な桑の木姿見……
それは子供だった私を
娘になった私を
いつもやさしくうつしていた
鏡の中の私は
ある時は美しくある時は悲しく
娘の心がうつっていた
ふさふさした髪を
くでに編んだ頃から
やがて私は長い長い髪を
ぱつぱり切つてパーマをかけた
あら、そんなことしていいのと
鏡は目を丸くした
戦時中の私はパーマをやめて
もとのおさげ髪になって
いつもお勤めに忙しかった
そしてとうとう戦火で
家は焼けたの
あの立派な鏡台は燃えるとき
どんなにあつくと泣いただろう
私の愛した鏡台よ
私の娘時代を知っている鏡台よ

刈谷益子
(後免町)

広報委員の目

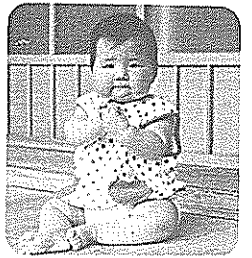


真実

紙面の都合で全詩を紹介出来なくて残念であるが、私の好きなアンリイ・ド・レニエの「若しも私が」の詩の後半に

若しも私が
心から愛したとすれば
それはお前の
やさしくまじめな口だ
一行がある。恋愛歌であるこの詩を、しかもほんの部分的に引用するのは、まったくもって適切でないが、私は詩中の「お前のやさしくまじめな口だ」の一行に好感を覚えて好きである。

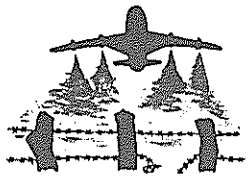
現代人は聡明で計算性に富んでいる。過去に高く評価されていた「まじめだ」とか「真実」だとかの言葉は現代社会の中ではその価値は低下する一方である。人は皆、真実を語る事を恐れ、いやそれより



つゆのちは

『けさお兄ちゃんにたたかれてこんなこぶが』と見てみると顔のあちこちに大きなこぶが。
岡本弥紀ちゃん(大垣)は5月5日の『赤ちゃんコンクール』で準優良に選ばれた。49年12月17日生まれて正明・寿さんの長女。上には2人のお兄ちゃんがいる。
もう小さな歯もはえ、離乳食も1日3回。「この子は人が来ても愛嬌良しで、おしめも1日4回くらい取り換えるだけで全々手がかかりません」とママはいう。普段はもっぱら下のお兄ちゃんと遊んでいるが、けさも大好きなおもちゃをこわされて弥紀ちゃんはガッカリ。
生まれたときは、6人目ではじめて女の子の孫ができておばあちゃんをはじめみんな大喜びだったそうだ。

戦争について



私たちは今幸福です。それは何をおいても戦争がないことだと思います。戦争とはにくしみをつくり血を流し、恐ろしい傷あとを残す物です。そういうものを何ぞ好んで人間はおこすのでしょうか。政治的な問題、人種について……その恐ろしい戦争のおかげで何の罪

もない人までがまきこまれて死んでいくのです。
数々の戦争がありました。大東亜戦争、朝鮮戦争、世にもみくしい傷あとを残した第二次世界大戦、つい最近終わったベトナム戦争。

私はこれらの戦争の中でも第二次世界大戦の日本の戦法にたいがいと悲しみを痛かします。戦争に勝つために、軍国主義の世の中を作っていく、人を人とも思わない教育、勝つためにはどんな犠牲いもはらわない政府。
これは「戦争」というものに支配された悲しい結論だったと思います。
戦争はいけない/絶対におこし



西山浩子(大垣)

てはいけない/これは誰にも知られており、あたりまえのことです。しかし、このようなことを進めていった人間、この人間、いやこの人間たちにこそ罪がおこわられるべきだと思います。
「おろかな人間」この言葉がこの人たちにあっているでしょう。
よく両親が戦争のことについて色いろ話してくれます。それは両親たちの一生を忘れることのない傷あとに残っていくのだと思います。私がもし、この時代に生きて

いたら……。そう思うとぞっとします。そういうことが考えられないのです。
私たちは今ほんとうに幸福だと思います。現在世界中どこでも戦争がおこわれない。これが世界の進歩といえるのではないのでしょうか。

しかし、今世界はインフレーションに悩み失業者が増加しつつあり、不景気の状態になっています。第三次世界大戦が始まるかもしれない。アメリカ、ソ連、中国などの核兵器によるものなので。
だから決して、ふたたびあの恐ろしいものを繰り返さない地上で行なうてはいけないのです。ただの人殺しにすぎないからです。
私たちが大人になっているころは、戦争が歴史になっているようにしなければならぬと思います。

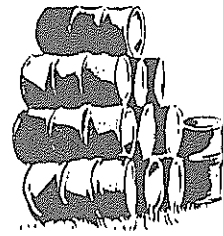
世界平和、これこそ地球人の象徴だと思っております。

詩

天井しらず

山田美穂 三B
菟ヶ池中学校文集「とび」より

天井しらずは
物価なり
あけてもくれない
物価高
持ち金とほし
赤字だらけ



石油あがり
タクシー代上がり
ガス代上がり
天井しらずの
物価
消えてなくなれ
物価
天井しらずが
天上までいくかもしれない
物価
少しは下がってくれ

橋口欣二
(香南中学校文化部「南風」より)

学校めぐり



★香長中学校★

私達の香長中学校の生徒総数は四百九十八名です。
香長中学校の活動は活発で、みんなが協力し、助け合いの精神でとりくんでいます。
クラブ活動の面では、野球・バスケット・陸上・卓球・バレー・サッカー・そして今年からは剣道もとり入れられました。
どのクラブ活動も良い成績を残し、バレー柔道は全国大会に、サッカーは四国大会に進んだことがあります。そして、その他のクラブ活動も一つ一つが素晴らしい成績をおさめました。
又、行事にはみんなが協力し、運動会・水泳大会・マラソン大会・



「家庭で話し合って答えてください。答えは今月号の広報に出ています。」

■もんだい
市は四十九年度の一般会計予算で〇億〇千万円(決算見込み)の赤字を出した。全国的な地方財政危機とはいいながら、今後の財政運営に大きなショックを受けている。
■しめきり
七月十五日(火)
■おくり先
〒783 南国市大垣・南国市役所内、広報委員会、親子クイズ係
■答へのハガキには、必ずお歳、職業をかくってください。
広報や行政に関するご意見、マンガ、詩、地区の話題などどしどしお寄せください。マンガは黒のスミまたはインキでかいてください。
■しようひん
特賞二千円(一人、残念賞(記念品)十人)

特賞に

- 小山真由美さん(篠原) 島崎おかりさん(岡豊町)
- 第四十五回の正解者発表
- こたえ
南国・土佐山田サイクリングコースが⑤月⑩日オープンした。
- 特賞・二千円、小山真由美(篠原) 島崎おかり(岡豊町) 常通寺島
- 残念賞・大野千代香(前浜) 村上静(岡豊町小蓮) 土居博子(十市) 川島章司(東崎) 高田祐一(大垣) 福井都代(里) 改田(宮田) 立田(金堂) 世(廿枝) 西川泰志(種野) 松崎恵子(上末松)
- おめでとーございました。これからもどしどしご応募ください。



内村聡一郎くん S 48・12・27生



忠重・真紀さん長男 田村乙1329

橋村誠くん S 49・1・11生



淳・千佳さん長男 岡豊町滝本

岡崎真樹子さん S 48・8・25生



寿夫・喜美さん長女 篠原西1008

徳久智之くん S 48・12・8生



宏・美智子さん長男 稲生138

福井裕美さん S 49・1・30生



一宏・汎子さん長女 里改田1487



★第二回衛生委員連合会

市民ぐるみの環境衛生

会長に北村氏を再選

第二回目の衛生委員連合会総会が六月五日、市大会議室に地区衛生委員長ら三十四人が参加して開かれました。

まず、門田助役から「ゴミ袋の無料化を市議会に提案したが、財政直化などのため、志とちがって十円市民負担になった。このため、配付や集金など事務的なことで大変ご迷惑をおかけすることになったが、みなさんのお世話がなければできないので、ゴミ袋の配付を含めて、衛生行政全般について、協力をお願いしたい。」とあいさつ。北村武氏(日章)を会長に再選するなど役員選出のあと、四十九年度の経過報告、五十年年度の事業計画と予算が決められました。

衛生委員連合会は、市内十八地区の衛生委員会の連合組織で、昨年ゴミ袋無料化を契機に発足した。環境衛生の最前線にたつとともに保健衛生、献血推進など市民の衛生思想の普及、向上に努めています。

ことしの事業計画では、先遣地の研修を含め年三回の評議員会、六月八日一斉清掃のほか、地域別に集積場所の整備、点検、ゴミ袋の使用数量調査、方法の指導、不法投棄を防ぐためのポスター、チラシなど啓発活動、蚊・ハエなどの薬剤による防除の実施や指導、河川の汚染度の調査、結核健康診断の全費受診、献血事業の推進、また、災害のときの伝染病予防、復旧活動の連絡、し尿処理場の早期建設、粗大ゴミの完全処理施設の早期実現などにも積極的に協力運動を起そうなどが決められました。

このあと、衛生行政全般について意見交換。「上流から流されてくるものがある、かならずしも市民の流したものでないものがある。会の決議で山田区に要望してはどうか」「一斉清掃でも、人家のないところは空白になる。老人クラブ、婦人会、青年団などにたのんで空白地区の清掃をすべしだ」「道路

が舗装された反面、河川のゴミ、アクタをあけるところがなくなつた。あげたら市から回収してほしい」「一斉清掃のときだけでなく地区民が河川のゴミなどをあげたときも回収してほしい」「水質検査はどうか」などがだされ、市からも「古ビニールは二十、三、四、五にまとめて各地区の園芸出荷場に出してもらったら市で回収する。ただし、金属性のものは回収できないので分別してほしい。農業用のポリはタバコ耕作組合と連絡をとってやってもらおう」「河川のゴミなどは、ある程度まとめてもらえば、市の方で車を手配して回収する」「井戸水の検査は毎週月曜と火曜にやっているのだから、してほしい」などの応えがありました。

最後に北村会長から「六月八日の一斉清掃日は、地区で車を出しあつて集積場所にもっていくなど部活のみで取り組むなど、今後とも市民ぐるみで環境衛生、保健衛生につとめよう」とあいさつがあり閉会しました。

決った役員は次のとおりです。会長 北村武(日章・再) 副会長 栗林生次(西野田・再) 副会長 高村幸貴(園分・再) 監事 門田耕喜(後免・新) 監事 中村二郎(西山・再)

市民の声

今の米価で

……満足ですか

一、米価には次の二つがあります。○要求米価……全国農協中央会が生産農家の立場にたつて、独自の調査資料により算出した価格(調査農家は全国で千九百五十戸) ○決定米価……食糧法による農林省の調査に基づき定める政府買入価格(調査農家は全国で五千戸) 二、四十九年度の買入米価は

10a 当り生産費109.074円
10a 当り取戻 491kg
×60kg+83円=13.412円
米価=10a 当り取戻 491kg
×60kg+83円=13.412円

なかつた。全中も農林省も大規模農家についての調査であるため、販売農家の実状が資料にあらわれていない。(1)全中の調査資料は——調査農協、調査農家の選定事項(公文書)によると「一戸当り米作平均面積・十アール当り平均収量を代表する農協、農家を選定する」とあるがその通りやられていない。面積・調査販売農家の一戸当り全国平均米作面積百一十一アール、実際一戸当り平均米作面積(農林省統計より)(販売農家)七十アール……全中の方が四十アール多い。収量・全中調査農家収量十アール当り四百九十五・六、実際は(農林省統計より)十アール当り(販売農家)四百五十、……全中の方が四十五、多い。

取量・生産費調査農家の平均収量十アール当り四百九十一、実際は(農林省統計より)十アール当り(販売農家)四百五十、……四十、多い。以上のように、我國米販売農家の実状(面積で一戸平均約七十アール、収量で十アール当り平均四百五十)を代表しない数字で米価を算出しても、それは法外に安い米価であつて、適正、合理的な米価でない。(数字は四十六、四十七、四十八年の三年の平均です) 四、むすび 米価の問題は以上のほかに、生産資材の値上り、労働報酬のアップ、小作料、資本利子、食費赤字問題、食料需給問題などの諸問題をかかえています。全中も農林省も昭和五十年度の米価を前述と同じ方法で算出すると思われませんが、皆さんはどうお考えですか。 高島田邦政 (物部)

中央高齢者教室

さそい会って 参加を

中央高齢者教室が七月十日(水)に市役所大会議室で開かれます。十時から十二時まで品原淳次郎

氏の「時事講演」、一時から三時まで山本尚一氏の「老人の健康」の講演を予定しています。多数ご参加ください。

受給 児童手当をもらうために

児童手当現況届は、毎年一回すべての受給者が出す届です。これは、受給者の前年の所得の状況、養育の状況などを毎年六月一日の状況について確認するための届です。もしこの届を出さないと、引き続き受給資格がないと、引き続いて受給資格がなくなります。

医療 老人医療費受給者証の更新

老人医療費受給者証が、七月一日から新しく変わります。これまでの受給者証(黄色)は使用できませんので、必ず市役所まで返して下さい。

納税 所得税第一期分を

税務署から所得税第一期分の通知を受けた人は、七月三十一日までに納めてください。納税は「振替納税制度」を利用すると手数料がかからず便利です。

祝金 身体障害者結婚祝金の支給

結婚への道が違い、身体障害者が相互の理解によって婚姻し、身障者としての結婚……一万円と重度障害者との結婚……一万円

身障 会員死亡見舞金を

去る五月二十七日、第七回身障協議会役員会が市役所で開かれました。この会において、役員一同、市身障協議会はまださまざまな問題をかかえており、軌道に乗るところへはいかないが、障害者のために一層の努力をすることを誓い合いました。

身障 会員死亡見舞金を

(里改田) 島内秀鹿(立田) 高田修徳(西野々) 永田稔穂(比江) 田中弘道(大埔) 川村政意(彦路) 細川秀暉(上野田) 浜田勇(下末松) 今村辰夫(植野) 金堂福重(八区) 山本遊亀(前浜) 今井雄夫(白木谷) 前田嘉男(成合) 野島敏喜(下末松) 福島幸雄(祈年団地) 池本仁(後免中町) 浜田実(浜改田) 山本重利(下島浜) 岡林英男(久礼田) 野島啓助(下末松) 藤岡繁幸(東崎西部) 山岡清喜(南小笠) 野中保宏(篠原) 土居秀寿(十市) 耕崎勝(包末) 島崎盛光(岡野町小連) 松木善幹(片山) 篠野寛顕(立田) 沢谷清一(田村)

7月は固定資産税の納付月です

日	一般・衛生行事	日	一般・衛生行事
1(火)	奈路結核・老成人検診・9.30~11.30奈路公民館 不燃物の収集(里改田、片山)	16(火)	ツベルクリン・1.30~2.30蕎ヶ池中学校 不燃物の収集・後免(西町、柴町)
2(水)	不燃物の収集(浜改田)	17(水)	ツベルクリン判定・BCG・1.30~2.30三和地区公民館 岡豊地区公民館 不燃物の収集(神山、三島、上末松、下末松、西山、上廿枝、西島、吉市)
3(木)	三和結核・老成人検診・9.30~11.30、1.00~2.00三和地区公民館 不燃物の収集・前浜(下島里、下島浜、久枝を含む)		18(金)
4(金)	後免成人食講習・1.30集合後免町公民館 三和結核・老成人検診・9.30~11.30、1.00~2.00浜改田中田公民館 不燃物の収集(立田)	19(土)	
5(土)	不燃物の収集(田村)	20(日)	休日在宅医・谷医院(片山)5-8335 心臓病の無料検診・10.00~3.00市中央公民館 人権・行政相談・10.00~15.00後免町公民館
6(日)	休日在宅医・吉本小児科(後免)3-2780		21(月)
7(月)	大篠結核検診・9.30~10.30明見橋の元、11.00~12.00篠原大和工業前、1.30~2.00住吉野武市商店前、2.30~3.30竹中吉井理髪店裏 不燃物の収集(十市)	22(火)	
8(火)	久礼田成人食講習・1.30集合領石支所 不燃物の収集(稲生)	23(水)	久礼田乳児検診(3ヵ月~7ヵ月)・1.30~2.30領石支所 不燃物の収集(中島町、中島沖、三島、吉田、常通寺島、江村、小籠)
9(水)	前浜成人食講習(老人学級)・1.30集合南部福祉館 大篠結核・老成人検診・9.30~11.30、1.00~2.00大篠公民館 不燃物の収集(能間、野田口、城陸、朝日町)		24(木)
10(木)	前浜乳児検診(2ヵ月~1年3ヵ月)・1.30~2.00南部福祉館 不燃物の収集(稲吉、西窪、新川、鈴江)	25(金)	大篠乳児検診(2ヵ月~6ヵ月)・1.30~2.30大篠地区公民館 長岡西部結核検診・9.30~10.00 1区佐々木広義方前、10.20~10.50中央福祉館、11.20~12.00越戸西福寺前 1.00~1.30西部日吉神社前 不燃物の収集(植野、領石)
11(金)	稲生離乳食講習(3ヵ月~7ヵ月)・1.30集合三和地区公民館 不燃物の収集(山崎、八木、田井、関、竹中、西野々、住吉野、伊達野、南海学園)		26(土)
12(土)	血液型無料判定・献血・血液相談・10.00~15.00 高知市中央公園東入口 不燃物の収集(篠原、明美)	27(日)	休日在宅医・市原内科(大浦)3-3915
13(日)	休日在宅医・山本医院(後免)4-2545		28(月)
14(月)	不用犬の買上げ・9.30~10.00市水道局前 不燃物の収集(物部)	29(火)	
15(火)	胃の検診・8.30~10.00市役所 ツベルクリン・1.30~2.30三和地区公民館、岡豊地区公民館 不燃物の収集・後免(東町、横町、中町、中ノ丁)	30(水)	後免離乳食講習(3ヵ月~10ヵ月)・1.30集合後免町公民館
		31(木)	大篠乳児検診(7ヵ月~12ヵ月)・1.30~2.30大篠地区公民館